

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要

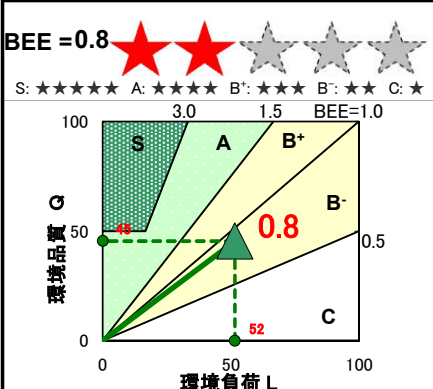
建物名称	三菱電機パワーデバイス製作所AT新工場新築工事
建設地	福岡県福岡市西区
用途地域	工業地域
地域区分	7地域
建物用途	事務所,工場,
竣工年	2026年3月 予定
敷地面積	132,283 m ²
建築面積	5,559 m ²
延床面積	25,317 m ²

階数	地上5F
構造	S造
平均居住人員	XX 人
年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
評価の段階	基本設計段階評価
評価の実施日	2024年11月1日
作成者	〇〇〇
確認日	2024年11月1日
確認者	〇〇〇

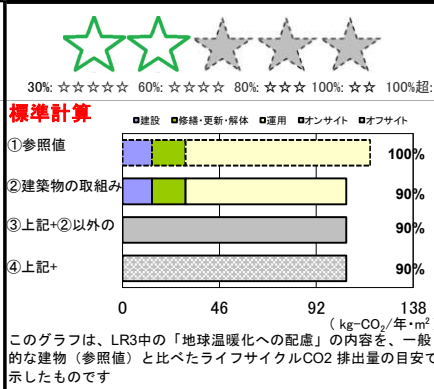
1-2 外観



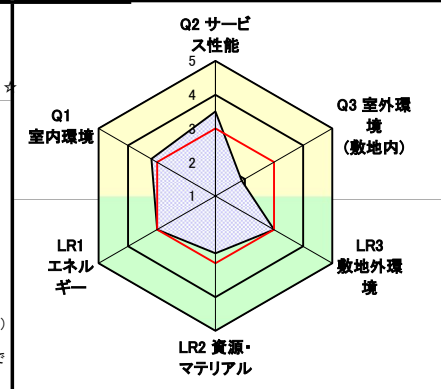
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



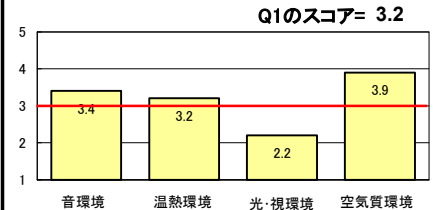
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



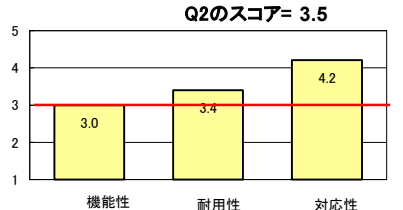
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

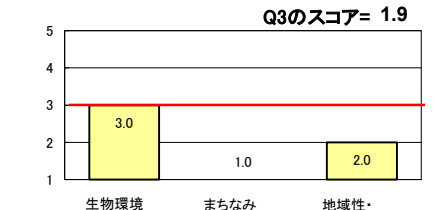
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

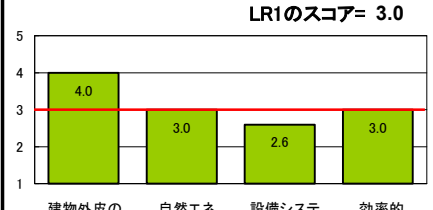


Q3 室外環境 (敷地内)

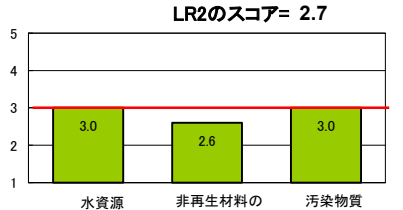


LR 環境負荷低減性

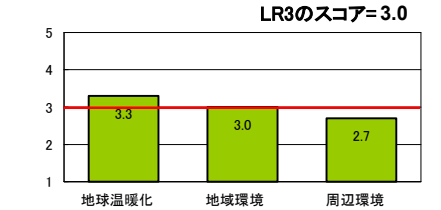
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

従業員の執務環境の改善と作業効率の向上

その他

保全している小川には、日本固有種の貴重なメダカが生息。工場からの雨水排水は油水分離槽にて濾過した水を放流しています。

Q1 室内環境

執務空間の快適な視環境確保のため画像センサー・照度センサー・人感センサーによる自動調光制御を行っています

Q2 サービス性能

1人当たりの業務スペースを広く確保し余裕のある階高と天井高とし最上階には食堂を配置しています

Q3 室外環境 (敷地内)

工場用地となる以前から小川(水路)や緑地を保全

LR1 エネルギー

電力監視装置による使用電力量の確認を行えます

LR2 資源・マテリアル

井水を便所洗浄水に利用し節水器具を採用

LR3 敷地外環境

建物には過度な照明を配置せず、サイン照明も適正な照度・点灯時間管理などを行い周辺環境へ光害とならないように配慮

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される